

「ICT化実施計画（仮称）」に係る検討の進め方（案）

「議員力・議会力を高める府議会のICT化に関する調査研究結果（令和2年3月答申）」で示された具体的検討項目（案）の各項目について、以下のとおり、検討を行う。

I ICT環境の整備

- (1) 情報端末機器
- (2) ペーパーレス会議システム
- (3) ネットワーク環境

【主な論点】

- ・ タブレット端末について、議会公費で調達するか、又は議員保有のものを使用するか。
- ・ 議会公費でタブレット端末を調達する場合、機器の仕様をどうするのか。
- ・ ペーパーレス会議システムについて、どのような機能を持ったものが必要か。
- ・ 通信環境についてはどのような整備が必要か。



【検討の進め方】

- ・ ペーパーレス常任委員会のアンケート結果を踏まえて検討する。

- (4) その他

【主な論点】

- ・ ペーパーレス会議システム以外に府議会のICT化に必要な機器・システムにはどのようなものがあるのか。



【検討の進め方】

- ・ 具体的にどのような機器・システムがあるのかを調査研究する。

Ⅱ 議員力を高める情報端末機器の活用

(1) 議員力強化

【主な論点】

- ・ ペーパーレス会議システムには委員会資料のほかどのような調査情報を掲載するのか（どのような情報が議員力強化につながるか）。
- ・ その際、現行の調査情報検索システムとの関係をどのように整理するのか。（現行システムの廃止、ペーパーレス会議システムへの継承を含む。）
- ・ 執行部の危機管理情報、議会日程・行催事情報などの情報伝達にICTをどのように活用するのか。



【検討の進め方】

- ・ ペーパーレス常任委員会のアンケート結果を踏まえ、必要な情報を精査する。
- ・ 現行の調査情報検索システム掲載情報と掲載の考え方を整理する。
- ・ 情報伝達に係るICTの活用については、上記「I（4）その他」と併せて検討する。

(2) 適正使用のためのルールづくり

【主な論点】

- ・ 議会公費でタブレット端末を調達する場合、議員保有端末のペーパーレス会議システムへの接続を認めるのか（ペーパーレス常任委員の試行においては認める運用をしていたが、それでよいのか）。
- ・ 機器一般の使用ルール・目的はどのように設定するのか。
- ・ セキュリティポリシー（個人情報等）はどのように定めるのか。



【検討の進め方】

- ・ ペーパーレス常任委員会のアンケート結果を踏まえ、その際の運用方法
 - ・ 機器の使用ルール・セキュリティポリシー等の検証する。（タブレット端末を議会公費で用意するか否かの検討結果に併せて適宜修正）
- ・ セキュリティポリシーについては、執行部の情報部局とも調整する。

Ⅲ 議会力を高める会議運営のペーパーレス化

【主な論点】

- ・ ペーパーレス委員会の運営方法はどのようにすべきか。
- ・ 資料の形式・納品方法はどのようにすべきか
- ・ 議員の研修や操作サポートはどの程度のものが必要か。



【検討の進め方】

- ・ 資料の形式・納品方法等について、ペーパーレス常任委員について執行部アンケートを実施する。

【質問事項】

- ・ 委員会での説明の際の使い勝手やシステムの運用方法について
- ・ 職員に負担の少ない、資料の作成、納品方法について



- ・ ペーパーレス常任委員会のアンケート結果（執行部含む）を踏まえ、試行における運用方法、資料の形式・納品方法、議員の研修・操作サポートのあり方を検証、精査する。

Ⅳ ICTを活用した、開かれた府議会の更なる進展

広報広聴会議において検討

V. I～IVの検討を踏まえた費用対効果等の評価・スケジュール

【主な論点①】

- ・ 「ICTのメリット」、「ICT化による業務・経費削減効果」、「ICT化に係る経費・新たな業務負担」についてはどのようにバランスをとるのか。



【検討の進め方】

- ・ IIIの執行部アンケートに加え、ペーパーレス会議システムの導入による印刷費用・業務量の削減効果については執行部に資料提供を依頼する。



- ・ 上記I～IIIの検討にあたり、想定される各導入案の必要経費・業務量と削減経費・業務量を整理する。

【主な論点②】

- ・ 府議会のICT化はどのようなスケジュールで行うのか。



【検討の進め方】

- ・ 上記I～IIIが固まった段階で検討する。